

(別紙 1)

事業実績報告書

1 事業実施内容

(1) 担当者（専従職員）を配置

専従職員 1 名を配置し、事業に関わる業務を行った。

(2) 医師のキャリア形成支援に関すること

長崎県全体で〈長崎県後期研修プログラム〉を整備し、後期研修医のキャリア形成を支援する準備を行った。まずは、長崎大学医学部長、長崎大学病院長の同意を得て長崎大学病院教授会で承認された。次に各診療科に理解を得るため調整を行った。また県内の臨床研修病院の理解を得るために調整を行った。

(3) 上記に付帯する業務

■キャリアパスの作成・管理として、長崎大学病院専門医養成プログラムを管理しているキャリアシステム（コース責任者がフォローアップできるように、Web上でコミュニケーションができる専門医養成キャリアシステム）について、〈長崎県後期研修プログラム〉に参加する県内の臨床研修病院の情報、プログラム登録者の情報が登録できるようにシステムの改修を行った。

■医師確保のための広報活動として、ホームページを公開した。またパンフレットを作成した。

■その他、長崎大学医学部地域枠学生に対し、地域枠同窓会のサポートを行った。平成 20 年度に始まった長崎大学医学部医学科推薦入試（地域枠・地域特別枠）による学生が卒業するにあたり、関係者の連携構築に向け、地域枠学生と地域医療学分野が協働して地域枠同窓会を設立した。本同窓会は、地域枠学生と卒業生の親睦と情報交換などを目的としており、学年・職場を超えて継続した交流の場となることが期待される。地域枠学生 32 名の出席のもと、平成 25 年 10 月 5 日に地域枠同窓会キックオフ総会が行われ、地域枠同窓会の設立が承認された。平成 26 年 3 月 27 日には第 2 回地域枠同窓会総会が開催され、卒前・卒後の連携が確認された。

今後、地域枠同窓会が関係者の交流拠点となるとともに、本同窓会が起点となって地域医療とその教育・サポートに関する取組を推進していく予定である。

対象学生総数：89名(男子学生：46名、女子学生：43名)

① 地域枠同窓会準備委員会の活動

地域枠学生5・6年生を中心に平成25年5月31日(金)第1回のミーティングを行いその後も継続した綿密なミーティングを行った。

② 名簿登録・情報収集目的のホームページ作成

事務手続き・連絡係として地域医療学分野「地域枠同窓会事務担当」を定め、情報収集・名簿管理を学年担当理事らとともに把握・整理することにより、学生間での連携が強化され結果「地域枠同窓会」ホームページを作成することができた。

③ 定期的な総会の開催

平成25年10月5日(金)に第1回のキックオフ会(総会)を開くとともに、参加32名の地域枠学生へ「地域枠同窓会の説明」「会則の承認」「役員承認」を得た上で、同日「地域枠同窓会」が設立された。

④ 同窓会・懇親会の開催

平成25年10月5日(金)をスタートに情報交換を目的とする懇親会(地域枠同窓会：年2回)を学生理事中心に実施し、地域医療学分野地域枠同窓会担当がそのサポートを行った。地域枠の学生同士の親睦が図られ、今後の学習・実習への意欲向上が図られた。

2 事業の成果・効果

・医師のキャリア形成支援に関すること

<長崎県後期研修プログラム>の整備について、現段階で、長崎大学病院の他、主要5臨床研修病院(長崎みなとメディカルセンター市民病院・日本赤十字社長崎原爆病院・長崎医療センター・佐世保市立総合病院・上五島病院)の参加を確認した。

・地域枠同窓会のサポートについて

「地域枠同窓会」名簿を地域医療研究会・地域医療フォーラムなどの参加者収集の為に活用、地域医療学習・活動の場を拡大することができた。

3 添付資料

なし